

伊豆市  
重層的支援体制整備事業  
～孤立させないつながりをつくるために～

20<sup>th</sup> Anniversary



伊豆市健康福祉部社会福祉課 福祉相談センター  
令和6年4月



# 1. 伊豆市の概要

面積 363.97平方キロメートル

(令和6年4月1日現在)

人口 28,012人

世帯数 13,405世帯

高齢化率 42.71%

相談支援体制 地域包括支援センター4か所

相談支援事業所 5か所

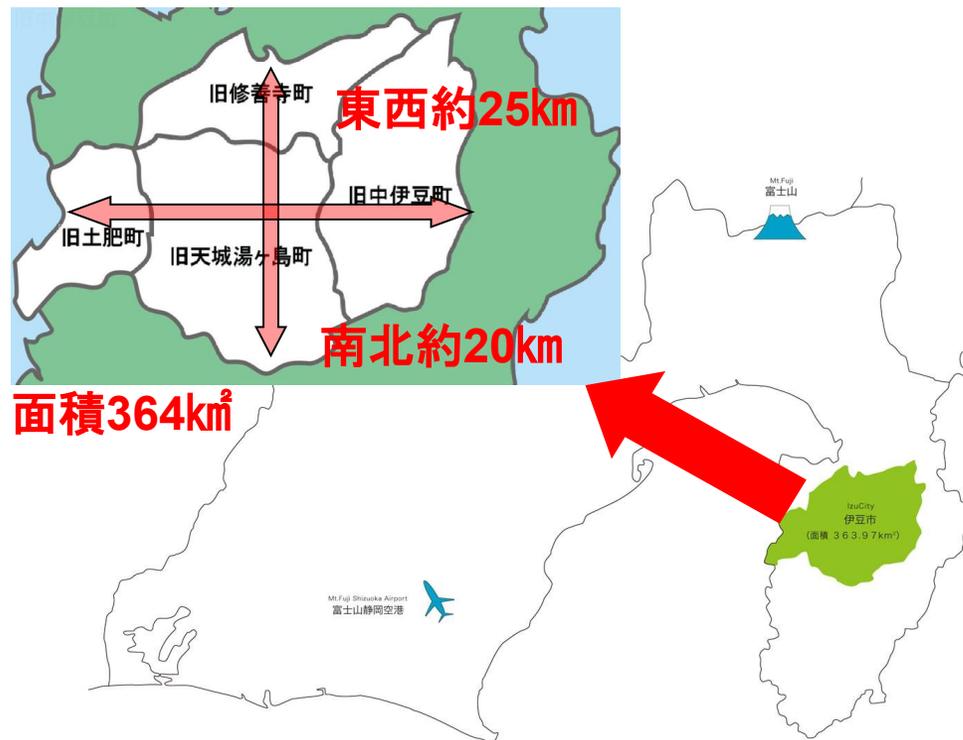
(障害者基幹相談支援センター1か所 R6年度

中に設置)

こども家庭センター 1か所

生活困窮者自立支援事業 1か所

権利擁護中核機関 1か所



伊豆市は面積の8割以上が山林で占められており、可住地面積は全体の17.3%となっている。

大きく4つの生活圏域に分かれ、4圏域ごとの拠点を中心とする地域特性がある。

人口構成は徐々に減少し、人々も価値観や考え方及び生活様式も多様化し、地域住民のつながりが希薄化している、

## 2. 重層事業に取り組んだ背景・課題や取組の理念

### 福祉4分野の見てきた課題 (令和3年度ヒアリング)

- ①高齢者の単身や夫婦のみ世帯の増加で孤立化や安否確認が必要
- ②専門職の人材不足によるサービス利用の制限
- ③家族介護力の低下(キーパーソンが不在)
- ④居場所など休日安心して過ごせる場がない
- ⑤8050世帯のケースに支援が介入しにくい
- ⑥不登校等の支援に学校と福祉の連携が難しい
- ⑦支援が必要な18歳以降の継続支援体制
- ⑧親亡き後の問題

### 目標

「孤立させないつながりをつくる」

- ◎高齢者の単身や夫婦のみ世帯の増加や家族介護力の低下による世帯に目を向けた支援体制
- ◎各分野の制度やサービスにつながらない狭間の方や個別性のニーズが高く既存の制度につながらない方へのつながり続ける支援
- ◎専門職の人材不足や多種多様なニーズへの対応に地域資源を含めた支援体制

### 3. 伊豆市重層的支援体制整備事業の実施体制図



## 4. 令和3年度の取組（重層的支援体制整備事業移行準備事業）

福祉相談センターや重層的支援体制整備事業の機能・役割の理解と、

関係各課、関係機関の現状と課題の把握

### 福祉相談支援センターの周知啓発

関係機関への相談支援体制の周知啓発  
各相談支援事業所、民生・児童委員会、

### 多機関協働事業

重層的支援会議（支援会議）の開催  
複雑化・複合化した生活課題を抱えた世帯への調整役を担い、支援関係機関の役割分担や支援の方向性、プラン策定を行う

### 庁内外関係機関へのヒアリング

各相談支援事業者へのアンケート  
複雑化したケースや多機関との連携の状況、課題を調査

各相談支援事業者へのヒアリング

庁内関係部局へのヒアリング

ヒアリングの実施で、各部署や関係機関の状況・課題が把握できた

### 県アドバイザー派遣事業を活用（重層事業の理解）

#### 包括的相談支援事業ワーキング

包括的な相談支援体制に向け、各相談支援事業者のスキルアップ・ネットワークの強化を図る  
地域包括支援センター、相談支援事業所、家庭児童相談室、母子保健、生活困窮者自立支援事業所、保健所等

#### 重層的庁内連携会議

市関係部局と縦割りを超えて協働する仕組みづくり  
市民部、産業部、教育部、政策部、建設部、福祉部等の課長又は主幹の参加

# 令和4年度の取組（重層的支援体制整備事業移行準備事業）

参加支援事業や地域づくり事業に向けて、地域づくりに関する地域資源や地域課題を把握

## 庁内外関係機関へのヒアリング

### 地域づくりに関する部署へのヒアリング

健康福祉部、農林水産課、地域づくり課、観光商工課、社協等

### 地域資源へのヒアリング

住民主体の活動団体、民間事業者、ボランティア、指定事業者、住民組織等

地域資源の活動の内容や課題、地域づくりへの関心、協力体制など把握することができた

## 県アドバイザー派遣事業を活用

### 包括的相談支援事業ワーキング

複雑化した課題のある世帯の事例検討の進め方や解決法のスキルアップ

地域包括支援センター、相談支援事業所、家庭児童相談室、母子保健、生活困窮者自立支援事業所、保健所等

## 多機関協働事業

### 重層的支援会議（支援会議）の開催

世帯の課題として社会的孤立・ひきこもり、経済的困窮、コミュニケーション不足などがあり、背景には知的や精神の障害の影響がみられる。

## 重層的庁内連携会議

### 地域課題に合わせた部会の開催

農福連携部会（農林水産課・障害福祉、福祉相談センター）  
多頭飼育部会（環境衛生課、保健所、ボランティア、福祉相談センター）  
○ 福づくり会（地域づくり課、社協、福祉相談センター）

関係部署へのヒアリングから見えてきた地域課題を解決するために関係部署との部会を開き、情報共有や解決に向けた仕組みづくり、働きかけを行う

# 令和5年度の取組（重層的支援体制整備事業移行準備事業）

全庁的に包括的な支援体制を構築していくために「重層的支援体制整備事業実施計画」を策定

## 重層的庁内連携会議

重層的支援体制整備事業実施計画の策定  
重層的支援体制整備事業交付金の予算編成

### 地域課題に合わせた部会の開催

農福連携部会、多頭飼育部会、福づくり会  
福祉部部会（福祉部内の情報共有と課題把握。健康長寿課、子育て支援課、社会福祉課のスタッフ長）  
移住部会（地域づくり課、健康福祉部、学校教育課、NPO法人）

## アウトリーチ等を通じた継続的支援事業と関係事業

### ひきこもりケースの調査、支援会議

○ひきこもりに関連したケースの調査（地域包括支援センター、相談支援員等）  
○ひきこもり定例支援会議（ひきこもりケースの継続支援の検討）  
障害福祉、保健所、ひきこもり支援センター、福祉相談センター他）

## 多機関協働事業

### 重層的支援会議（支援会議）の開催

世帯の課題に家族に知的障害、精神障害、判断能力低下の疑いによる影響を及ぼしている

## 包括的相談支援体制

地域課題をテーマに縦割りの関係から横の連携で仕組みづくりができてきている

### 包括的相談支援事業ワーキング

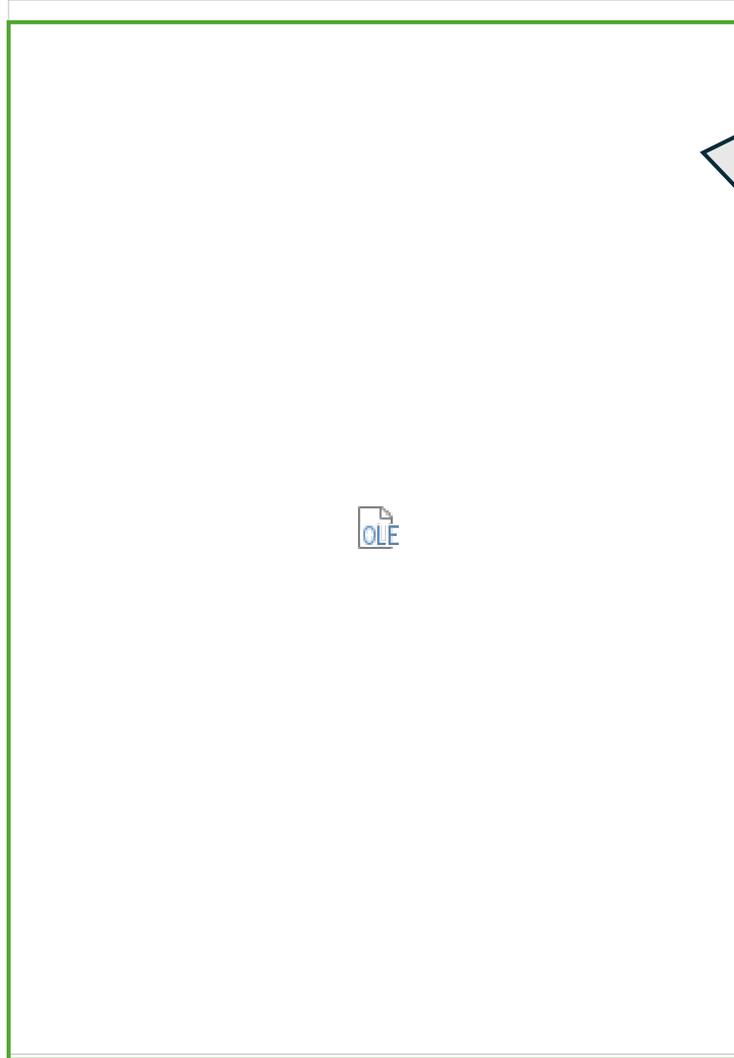
属性・世代を問わない相談支援  
関係機関との連携

関係機関との連携体制やつながり続ける意識ができてきている

### 伊豆市ひきこもり支援関係機関の連携会議

○障害福祉主催で、関係機関とひきこもり支援の検討  
（障害福祉、生活困窮、家庭児童相談室、学校教育、福祉相談センター）

# 参加支援事業と地域づくり事業の取組



## 参加支援事業

生きづらさを感じている方の地域や社会につなぐきっかけづくりとして、居場所(すてっぷサロン)を通し人なれ、場なれできる場として設置。  
興味関心があるイベントや作業にも参加し、地域資源の活用にもつなげ、地域なれしていく。

## 地域づくり事業

重層、高齢、困窮、障害等地域づくりに関連する事業と地域資源の情報共有、資源開拓など分野を超えた連携で地域づくりを進めていく。

参加支援事業  
(重層)

生活支援コー  
ディネーター  
(高齢)

就労準備支援員  
(困窮)

地域福祉委員会  
(社協)

地域づくり協議会  
(地域づくり)

## 地域づくり事業

部会 福づくり会で地域福祉委員会と地域づくり協議会の連携から地域づくりのプラットフォームに展開できるか